

[プレス・リリース]

各位

## 株式会社伸和精工の譲渡に関して

[東京、2018年3月29日] - CITIC Capital Partners Limited (以下「当社」といいます。)は、そのファンド(以下「CITIC Capital日本ファンド」といいます。)が日東精工株式会社(以下「日東精工」といいます。)と、CITIC Capital日本ファンドが保有する株式会社伸和精工(以下「伸和精工」といいます。)の全株式を日東精工に譲渡する旨の株式譲渡契約を2018年3月29日に締結したことをお知らせいたします。本件の株式譲渡の完了(クロージング)は2018年5月31日を予定しています。

伸和精工は、1985年に設立され、高精度、高付加価値の精密プレス金型及び精密プレス部品の製造、販売を行っています。ステンレス、アルミ、銅系、鉄、ニッケル素材品に広く対応し、日本、中国を中心としたエレクトロニクス及び自動車業界向けに、安定した顧客基盤を有しています。主要顧客の事業展開のグローバル化に対応し、2000年に製造拠点を中国に設けて以降は事業が急速に拡大。急速な事業展開を持続的な成長に定着させていくためには、資本力と組織体制の一層の強化が必要であるとの課題認識を有し、その解決策として、中国での事業成長への深い知見と経験を有するCITIC Capital日本ファンドによる投資が実行されました。

日東精工は、工業用ファスナーや自動組立機械、計測・検査装置などを製造販売するメーカーです。日本のみならず、台湾、タイ、インドネシア、マレーシア、中国、韓国、アメリカに拠点を設けており、工業用ファスナーメーカーの先駆的存在としてアジアでの地位を確立されています。

当社は、本株式譲渡を通じて、伸和精工及び日東精工それぞれが有するブランド力、技術力、顧客基盤、販売ネットワーク、材料調達力をはじめとした各経営資源が有機的に結び付き、最適なパートナーとしてシナジー効果が生み出され、2社の企業価値の更なる向上が実現されることを確信しております。

日東精工と共に次なる成長ステージへと進むこととなる伸和精工に、今後とも従前と変わらぬご支援を賜りたく、よろしく願いいたします。

#### 株式会社伸和精工概要

創業： 1985年  
代表者： 代表取締役社長 小澤 強  
本社所在地： 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪8650  
ウェブサイト： <http://www.shinwaseiko.co.jp>

#### 日東精工株式会社概要

設立： 1938年  
代表者： 代表取締役社長 材木 正己  
本社所在地： 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地  
ウェブサイト： <https://www.nittoseiko.co.jp>

#### CITIC Capital Partners Limitedについて

中国最大級の金融・産業コングロマリットであるCITIC Group (中信集団) に属する資産運用業を中心としたCITIC Capital Holdings Limited (中信資本、本社：香港) 傘下のプライベート・エクイティ部門であり、日本、米国、中国で、プライベート・エクイティ・ファンド事業を展開しております。

CITIC Capital 日本ファンドは、中国やアジアにおけるCITICグループのネットワークや経営資源を活用し、特に、ブランド力や技術力を備えた製造業および消費財分野に注目しながら、日本の中堅企業の一環の事業成長を促進するハンズオン支援に注力しています。2004年の設立以来、これまでに12件の投資を実施し、本件を含めて7件のイグジットを行っております。

ウェブサイト：(英語)<http://www.citiccapital.com> (日本語)<http://www.citiccapital.jp>

#### 本件お問い合わせ先

CITIC Capital Partners Japan Limited

03-5211-3830 (小林)

以上